

天皇皇后 両陛下 3日間の御公務を終えられ帰京

全国植樹祭への御臨席、地方事情視察

天皇皇后両陛下は、全国植樹祭に御臨席されたほか地方事情視察のため3日間御滞在になり、福祉施設や先端企業などを訪問されました。天皇皇后両陛下の北秋田市への御訪問は、昭和36年の秋田国体で昭和天皇、香淳皇后両陛下が鷹巣中学校に設けられたバレーボール会場に御臨席になられて以来47年ぶりのことでした。



▲歓迎する市民に手を振って応えられる両陛下（14日、北秋田地域振興局で）

両陛下は植樹祭前日の6月14日午前11時過ぎに大館能代空港に特別機で御到着。最初の御公務のため北秋田地域振興局に向かわれました。両陛下を歓迎しようと、途中の沿道には大勢の市民が集まり、時折強

く降りしきる雨の中、歓迎用の小旗を持って歓迎しました。この日は、朝方発生した岩手・宮内陸地震の影響で御到着が少し遅れましたが、集まった人々は両陛下の乗ったお車が通過すると、歓迎



▲両陛下を小旗を振って歓迎する市民ら（上：米代町＝14日、下：森吉支所向かい＝15日）

北秋田市と
東北電力

災害時の協力協定を締結

安全・安心な生活の確保に向けて

大規模な災害で停電などが発生した際に、北秋田市と東北電力（株）大館営業所が相互に連携し復旧を図ることを目的とした災害協定調印式が6月17日、市役所で行われ、岸部市長と小林正明・東北電力（株）大館営業所長が協定書に調印しました。

* *

北秋田市は、昨年9月集中豪雨被害の教訓から、地震や風水害時の生活援助物資やライフラインの早期確保、復旧を図るために民間企業の協力が極めて有効であることを再認識、19年度策定した北秋田地域防災計画にも民間企業との相互協力を規定しています。



▲協定書に調印する岸部市長（右）と小林正明・東北電力（株）大館営業所長。協定締結によって、災害時、停電等が発生した際のすばやい対応が可能になるものと期待されます

調印式には、市から岸部市長、畠山総務部長、東北電力側は小林所長、岩渕人見副所長らが出席、はじめに岸部市長と小林所長が協定書に署名捺印し文書を交換しました。

岸部市長は、「昨年9月の集中豪雨災害、この14日に発生した岩手・宮城内陸地震と、いつ大きな災害が起きるかわからない状況。協定によって停電等への素早い対応が可能になり、市民の安全・安心な生活に貢献できるものと期待している」などあいさつ。

また、小林所長は、「北秋田市との締結により大館営業所管内5つの自治体とすべて協定を交わすことができた。協定締結をきっかけに市民の生活と安全の確保に努めたい」と抱負を述べました。

この後岸部市長と小林所長は握手を交わし相互協力を誓いました。

協定書では、大規模な地震や風水害等が発生した場合、▽停電地域や戸数、原因、復旧時間等の情報を相互に情報提供すること▽医療機関や官公署、避難場所等への電力設備の復旧を優先して実施すること▽市は、電力復旧に必要な資材置場や駐車場、ヘリポート等の確保に協力すること、などを規定しています。なお、市では電力のみならずライフライン全般にわたり安全・安心を確保するために、食料や水などの物資についても民間との協力を進める計画で、市内に事業所のあるスーパーマーケットとの協定を予定しています。

市長日誌

◇6月1日～15日

- 1日（日）▽鷹巣小阿仁会新緑の集いに出席（秋田内陸線）
- 2日（月）▽全国植樹祭りハースルに出席（森吉支所）▽北秋田市特別職報酬等審議会より答申を受理（市役所）▽6月1日付け人事異動に伴い、異動職員に辞令を交付（同）
- 3日（火）▽第78回全国市長会分科会に出席（東京都）▽第4回水害サミットで昨年9月の事例を紹介（同）
- 4日（水）▽第78回全国市長会通常総会に出席（東京都）▽全国市長会社会文教委員会に出席（同）▽平成20年度医家市長医政推進会議に出席（同）
- 6日（金）▽秋田内陸縦貫鉄道株取締役会に出席（阿仁支所）重要水防箇所合同巡視に参加（前山水防）
- 9日（月）▽坊沢地区自治会長会「市長と語る会」に出席（坊沢公民館）
- 10日（火）▽市道大野台幹線開通式に出席▽秋田フィナンシャル協会30周年記念事業実行委員会に出席（中央公民館）▽北秋田市農業委員の任期満了に伴う慰労会に出席（ホテルニュー松尾）
- 13日（金）▽鷹巣医師団定例医談会に出席（ホテルニュー松尾）
- 14日（土）▽第59回全国植樹祭レセプションに出席（大館市秋北ホテル）
- 15日（日）▽第59回全国植樹祭式典に出席（県立北欧の杜公園）▽全国植樹祭にかかわる行幸啓（森吉支所）



▲大館能代空港で天皇皇后両陛下をお見送りする岸部市長（16日）